



このコーナーでは、九州一安心安全なまちづくりを目指す小林市で活躍する人やその活動など、協働のまちづくりに関する情報を提供します。



消防団 市消防団の新団長に芝原靖彦(=野尻町三ヶ野山)さん 地域防災を支えた43人が退団し、新たに30人が入団

市 消防団入退団式が4月6日、野尻町農村環境改善センターで開催されました。本年度は退団者43人、入団者30人。【辞令を受けた幹部・敬称略】▽団長=芝原靖彦▽副団長=橋口正一郎、川野知己▽分団長=平岡雄二、徳永裕司、森田文雄、鶴野一利、今村祥二、梯真砂寛▽副分団長=辛島雄樹【入団者(再入団会)】▽第10分団=梯真砂寛▽1-1=坂元俊亮、森本潤葵▽1-4=下道健人▽1-5=榎田康亮、大坪拓哉▽2-2=児玉未来、坂元拓未▽2-3=有村力、森清文▽2-12=安藤翔太、安藤亮馬、川野翔太▽3-9=種子田健太郎、山本大介▽3-10=岩屋洋二、鬼目太郎、▽3-11=今井建信▽4-7=高佐英太郎、深田大貴▽4-8=假屋拓朗、西種子田翔隼、深野木貴志、柚木山直生▽4-15=小島知久▽6-6=八重尾晋司▽8-1=宇藤一成▽8-2=村田和昭、▽9-4=児玉慎一郎▽10-5=鎌田智起【退団者】川野三男、西上隆、川野治雄、松田繁利、木切倉正弘、山下利久、岡蘭正浩、西橋浩昭、森岡康志、小園雅彦、温水真悟、大山秋輝、深見順一、中岡正和、斉藤克則、宇都博文、松岡伸一、八ヶ代健士、前田良太、大山政昭、大久保智、八重尾雄太、右田優希、永野真吾、下り藤勝吉、馬場貴志、上野和也、岡原新一、今別府国雄、加藤教昭、時任直也、宮下豊和、永井良雄、田代紀行、夏木佳忠、福重昇久、今村公彦、田代健、西山公一、田島聡、大山公弘、藏屋貴之、杉本洋子



市消防団の新団長として辞令を受ける芝原さん

者】川野三男、西上隆、川野治雄、松田繁利、木切倉正弘、山下利久、岡蘭正浩、西橋浩昭、森岡康志、小園雅彦、温水真悟、大山秋輝、深見順一、中岡正和、斉藤克則、宇都博文、松岡伸一、八ヶ代健士、前田良太、大山政昭、大久保智、八重尾雄太、右田優希、永野真吾、下り藤勝吉、馬場貴志、上野和也、岡原新一、今別府国雄、加藤教昭、時任直也、宮下豊和、永井良雄、田代紀行、夏木佳忠、福重昇久、今村公彦、田代健、西山公一、田島聡、大山公弘、藏屋貴之、杉本洋子



寄付 児童生徒の安全や災害時に役立てて 3団体が、炊き出し道具、下敷きや反射たすきを寄贈

市 内や西諸地区で活動する3団体が、防災や交通安全に役立つ機材やグッズを寄贈しました。4月1日、宮崎県LPガス小林支部(児玉龍之介支部長)が、ガスを燃料とした炊き出し用の機材(炊き出しステーション)1台を市に、小林・西諸地区危険物安全協会(児玉龍之介会長)が交通安全などの情報が書かれた下敷き430枚を小学校の新1年生に寄贈。また4月3日は、小林地区交

通安全協会(溝口誠二会長)が、反射タスキ430枚を中学校の新1年生に寄贈しました。



写真左)市長へ下敷きを手渡す児玉会長 右)佐藤教育長へ反射タスキを手渡す溝口会長

協働により「九州一安心安全なまち 小林市」を目指して



も応援。

こばやし協働

Info & News

インフォ アンド ニュース



このイラストは、小林高校3年生海蔵楓華さんが(当時・永久津中3年生)小林市の活性化を願い作成したものです。市の自然(花、星、水、蛍)がモチーフになっています。



防災 市民の安心安全な暮らしを守る危機管理専門員を新設 防災専門員、小林地区防犯協会事務局長も新たな顔ぶれ



写真左)危機管理専門員の勢田さん 中)防災専門員の山崎さん 右)小林地区防犯協会の小原事務局長。「地域や警察などと協力しながら、小林地域の防犯力の向上に努めたい」と意気込みを話しました

市民の皆さんが、より安心安全に生活できる環境を整備するため、4月1日付で、危機管理課に危機管理専門員を配置しました。任用されたのは、元警察官の勢田哲郎さん。防犯、消費生活相談や交通安全などの業務を担当します。勢田さんは「地域住民の皆さんが安心して暮らしていけるように頑張りたい」と意気込みを話しました。同じく危機管理課の防災専門員に、元自衛官の山崎和久さんを新たに任用。防災専門員は、防災

計画の見直し、市民防災リーダーの育成や防災訓練などを担当。自衛官として災害派遣や口蹄疫の防疫に当たった経験を生かし「災害はいつ起こるか分からない。何かあったとき、市民の命が守れるように頑張りたい」と話していました。また、新たに小林地区防犯協会の事務局長に元警視庁の小原一水さんを任用。青少年の健全育成、薬物乱用防止や暴力団排除活動を中心に、市民の防犯知識の普及や地域の防犯活動の支援を行っていきます。